

科目名	専門分野			ディプロマ・ポリシー(DP)	DP1	DP2	DP3	
	精神看護学			担当教員	外部講師 専任教員			
	こころの健康と看護							
履修学年	1年	履修学期	後期	単位数	1	時間数	30	
	1. その人らしさが創られるこころの仕組みと認識過程が解る。 2. こころを病むということ、生きづらさ、生きにくさの意味が解かる。 3. 精神を病む人の特性と症状を知り、援助に向かう人間関係のプロセスが解る。 4. 精神障がい者の人権を擁護した自律を支援する環境と制度が解る。 5. その人がより良く生きていく為の、精神看護と看護師の役割が解る。							
回	学習内容					方法	担当教員	
1	1) 精神を病む人の生きづらさと生きにくさ (1) 精神障がいをもつ人の病の体験と精神看護 (2) 心のケアと日本社会 (3) 精神看護の課題					講義 演習	専任教員	
2 3	2) 精神保健の考え方 (1) 精神の健康とは (2) 精神保健の危機とソーシャルサポート (3) ストレス反応とレジリエンス (4) 精神障害の捉え方 (ICF・予防精神保健) 3) こころの働きと人格の形成 (1) こころの働きと認識過程 (2) こころの仕組みと人格の発達					講義		
4	4) 関係の中の人間関係 (1) 家族のあり様や精神障害者を身内に持つ家族の現状と支援 (2) システムとしての人間関係・全体としての家族 (3) 人間と集団 (集団と自己・グループの活用・全体としてのグループ)					講義		
5	5) 精神を病む人の特性と症状 (1) 精神を病むことと生きること (2) 精神症状論と状態像・理解への手がかり (3) 様々な精神症状					講義		
6 7	6) ケアの人間関係、精神を病む人への看護援助の基本 (1) ケアの原則 (2) ケアの方法 (3) 援助的人間関係 (4) 患者-看護師関係 関係をアセスメントするプロセスレコード・ロールプレイ (5) 関係で起こること 自己理解と他者理解 (6) トラベルビーノペプロウ					講義 演習		
8	7) P/F課題「地域で暮らす全ての人の精神保健を支える精神看護」 (1) 導入及び、精神看護の場と職種					講義		
9 10	(2) 社会の中の精神障害と人権 ①精神障害と治療の歴史②日本における精神医・精神医療の流れ ③精神障害と文化④精神障害と社会学 スティグマ ⑤精神障害と法制度 ⑥おもな精神保健医療福祉対策とその動向					講義		外部講師
11 12	(3) 精神の健康に関する普及継発 ①こころのバリアフリー宣言・健康日本21 ②地域におけるケアの方法と実際 ③精神障害者に対応する地域包括ケアシステムの構築					講義		外部講師
13・14	(4) まとめ・発表					演習		
15	8) メンタルヘルスと看護、看護師の役割					講義		
評価規準 評価方法	P/F課題、レポート、筆記試験 100点							
テキストおよび 参考文献	専門分野 精神看護学[1] 精神看護の基礎 (医学書院)							
履修上の注 意点								